

令和7年9月4日
令和7年度第2回 福岡県災害復旧・復興推進本部会議

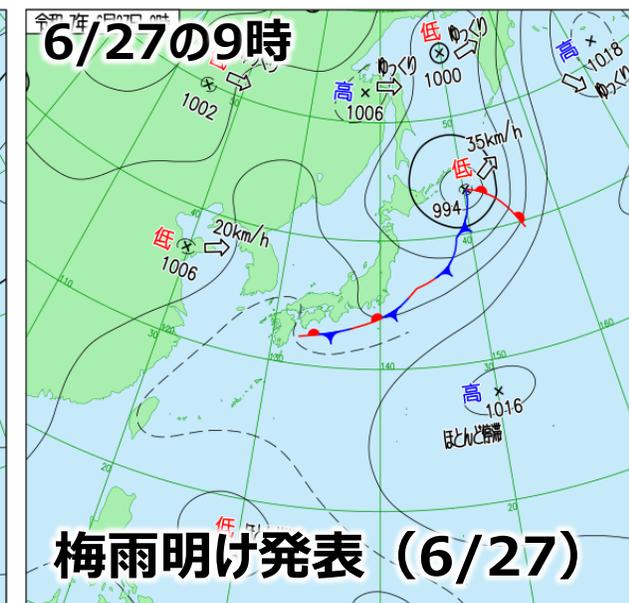
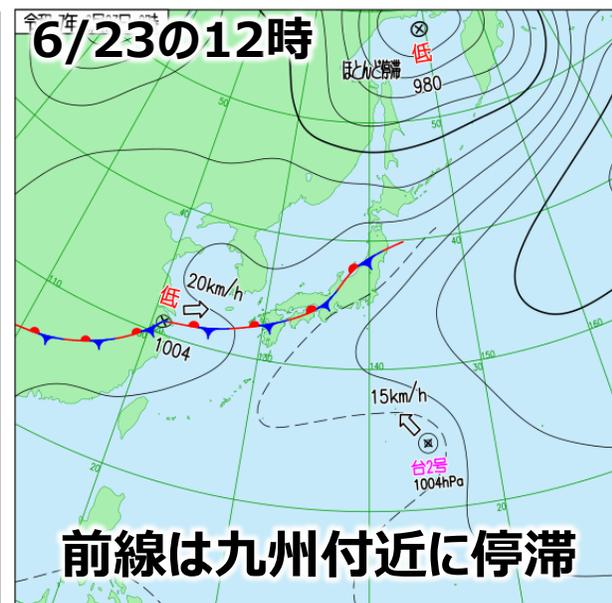
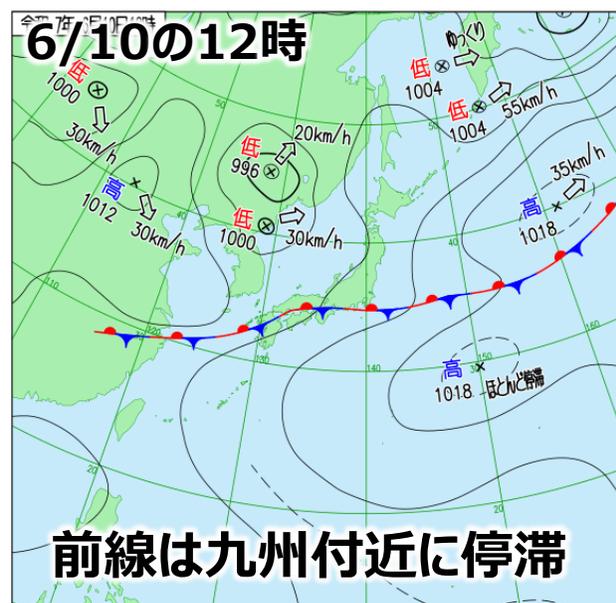
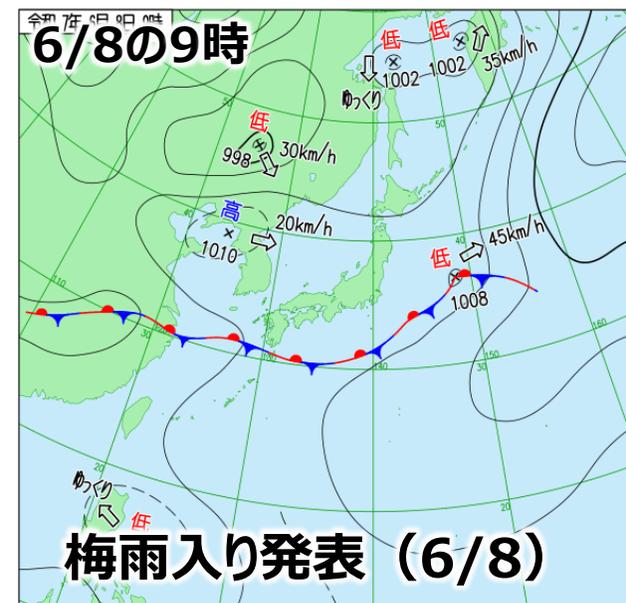
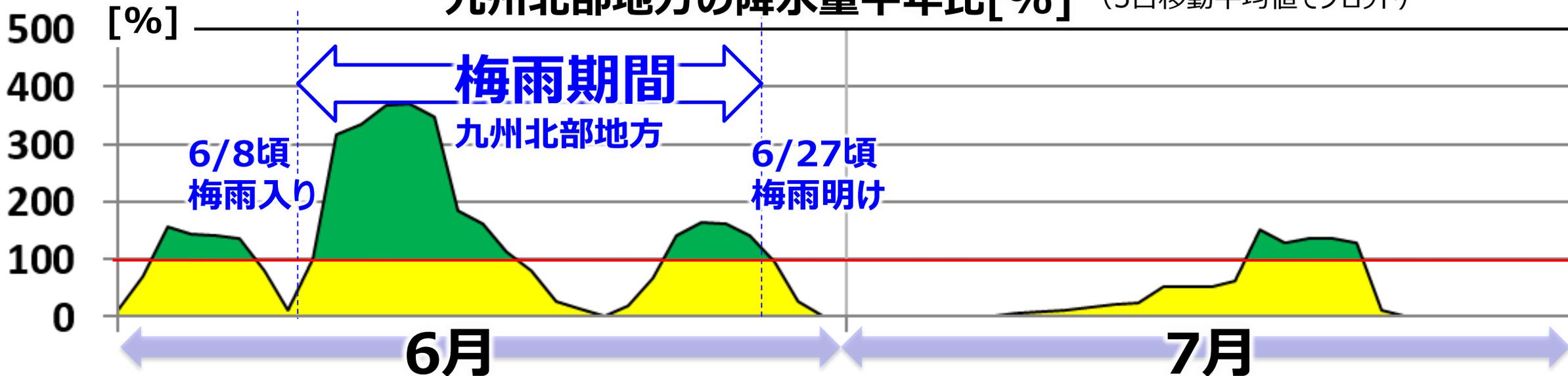
令和7年梅雨および8月の大雨の概況、 今後の気象の見通しについて

福岡管区気象台気象防災部
気候変動・海洋情報調整官

令和7年梅雨の概況

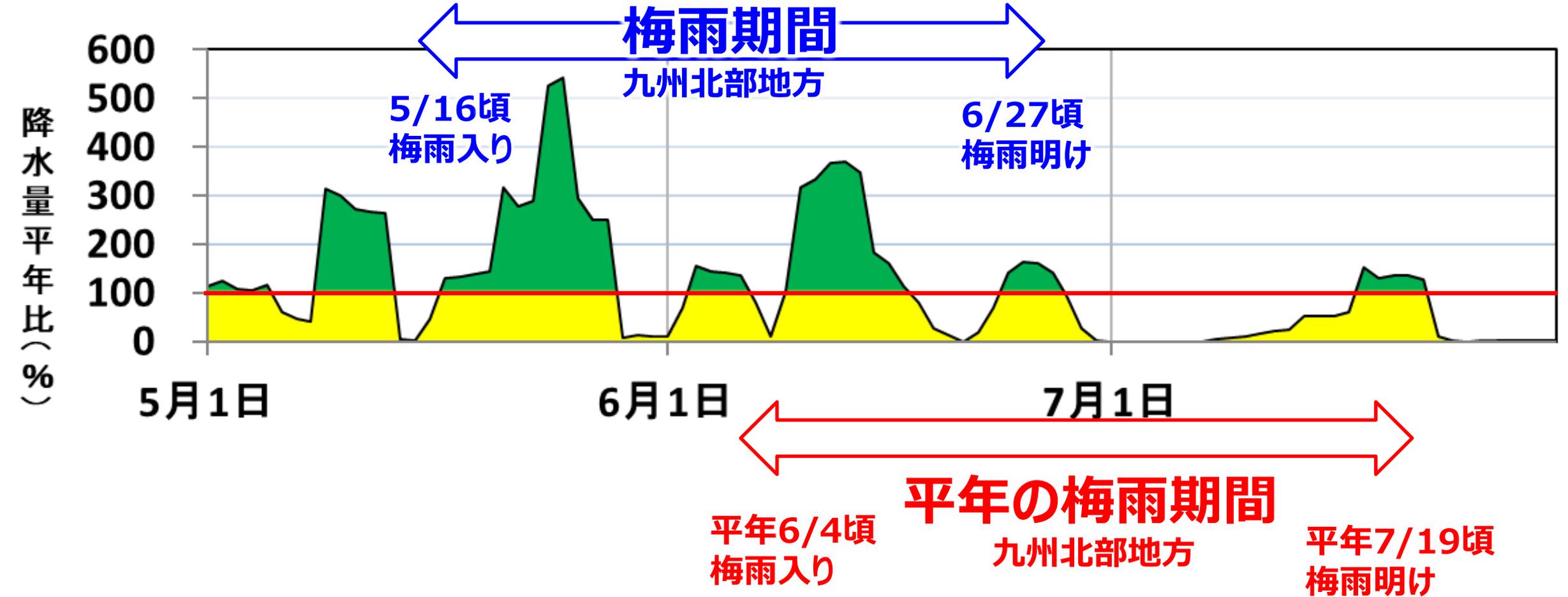
令和7年梅雨の概況（速報）

九州北部地方の降水量平年比[%]（5日移動平均値でプロット）



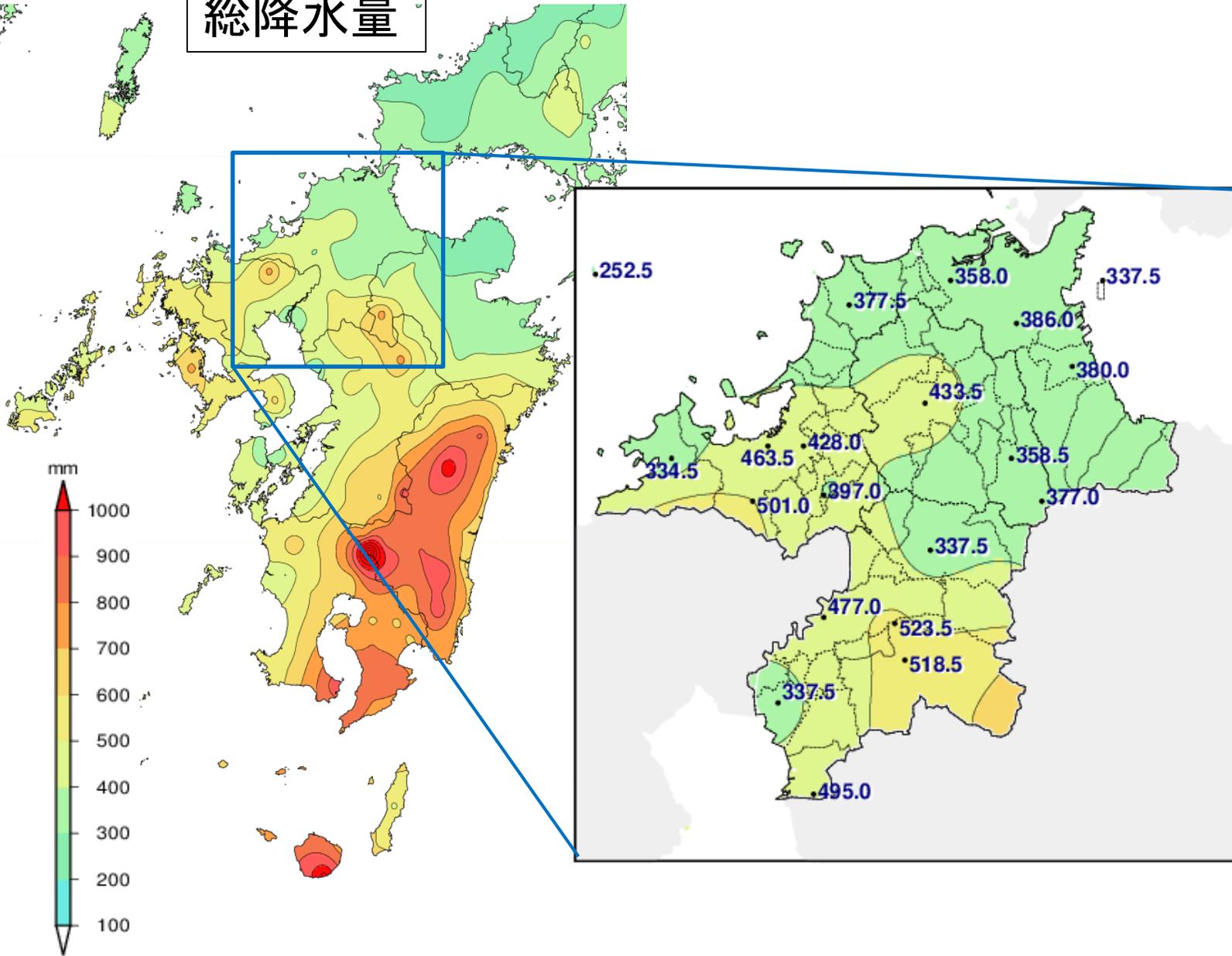
令和7年梅雨の概況（確定）

九州北部地方の降水量平年比[%]（5日移動平均値でプロット）

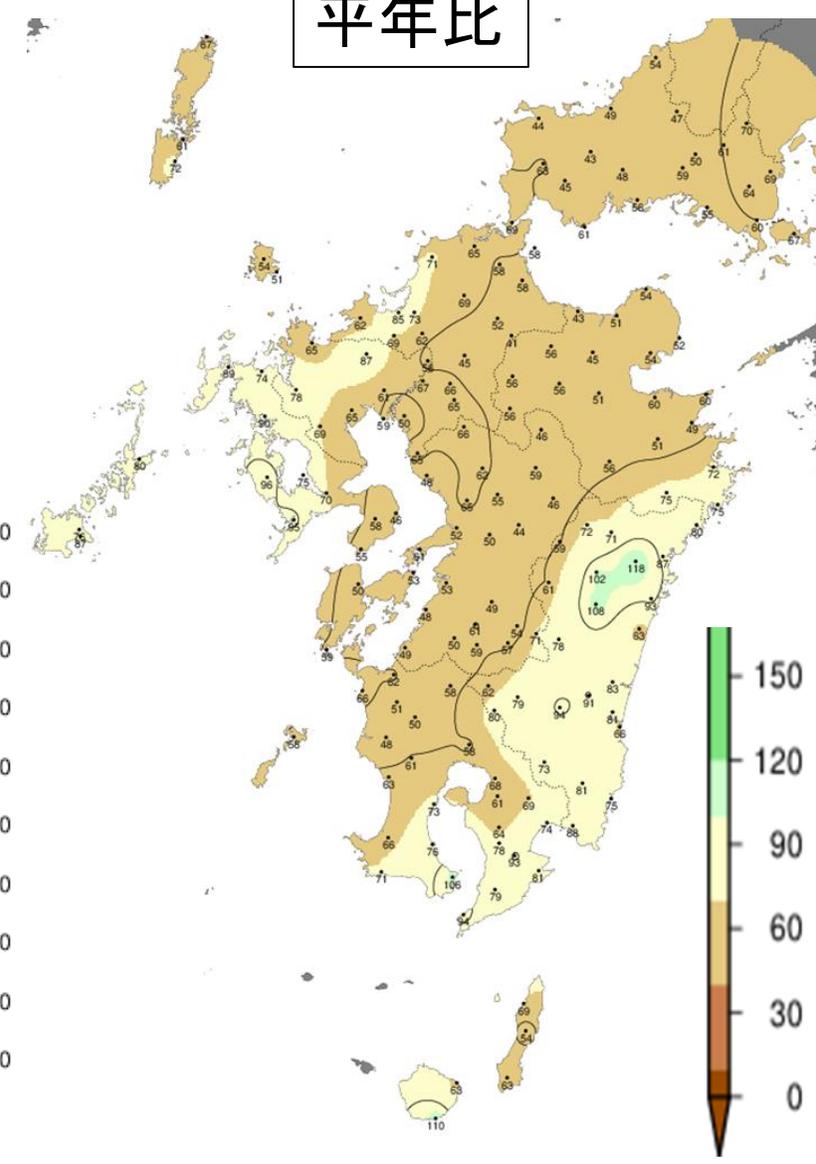


九州北部地方の梅雨時期（6月～7月）の降水量分布

総降水量



平年比



令和7年の梅雨のまとめ

梅雨期間の特徴

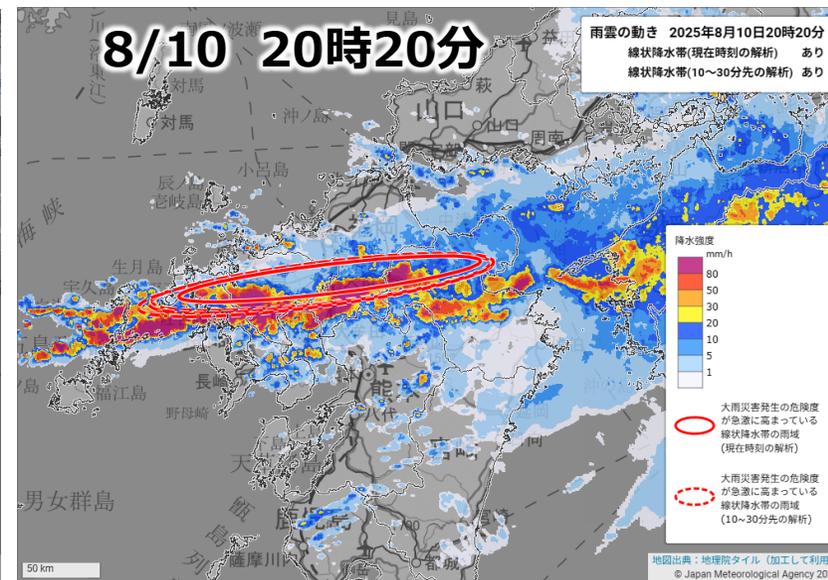
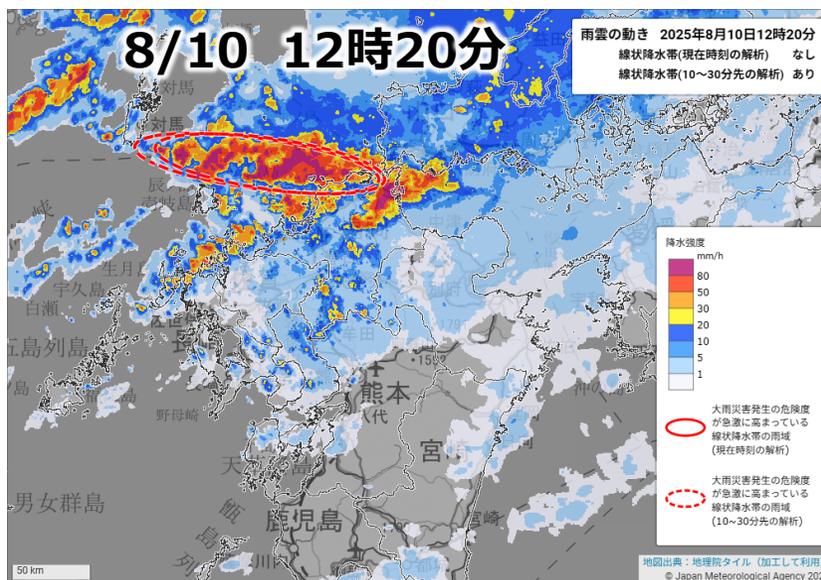
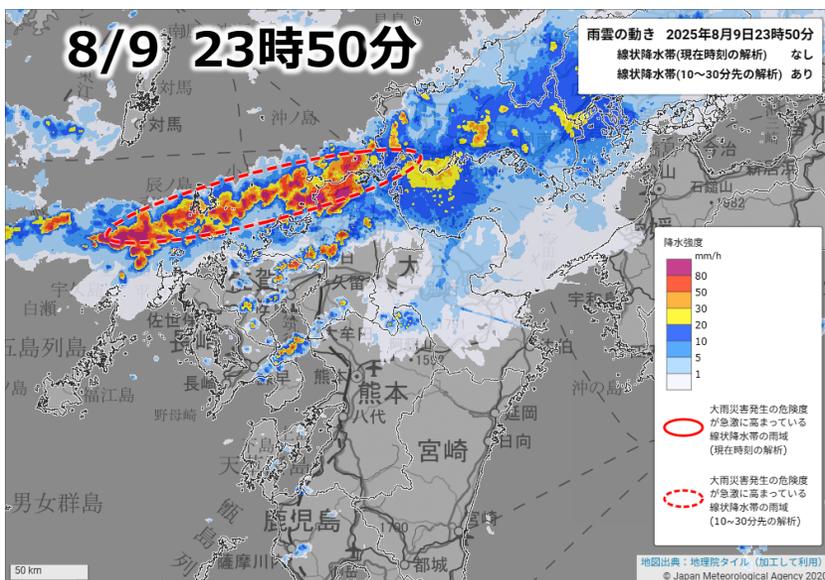
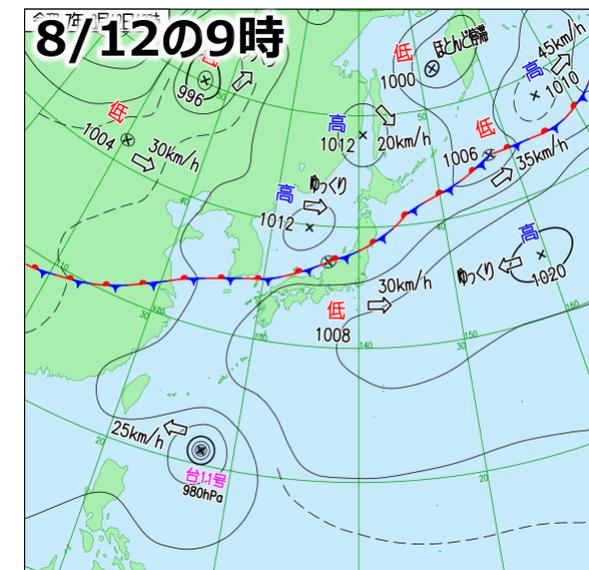
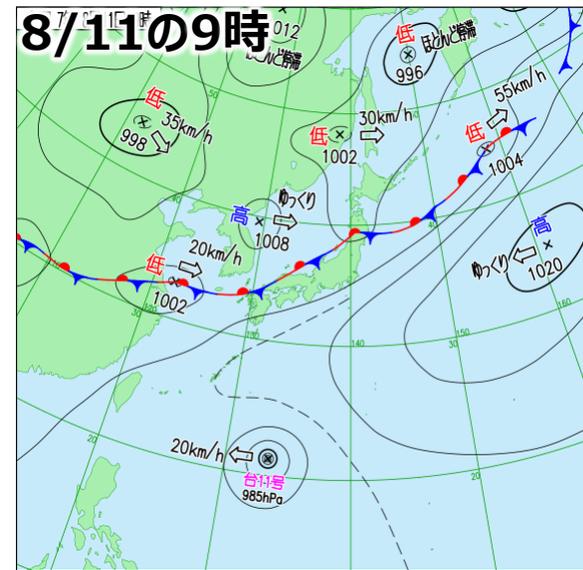
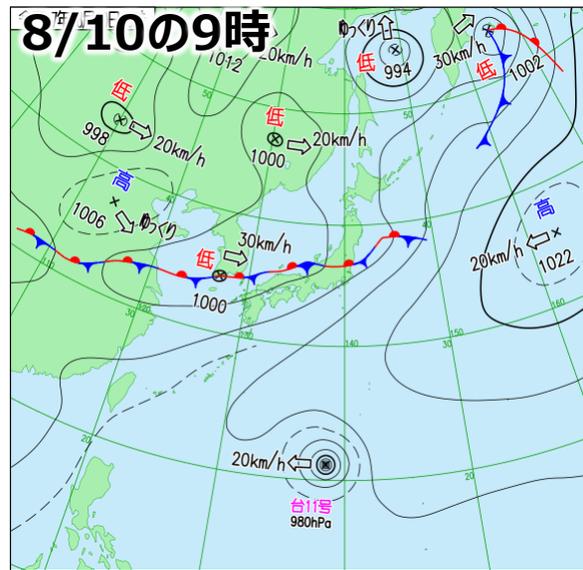
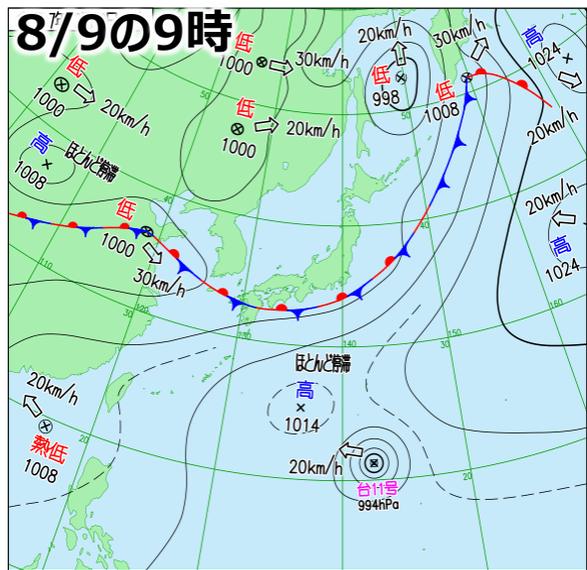
- **九州北部地方は、かなり早い梅雨入り、かなり早い梅雨明けとなった**
(梅雨入り：5月16日頃 (6/4)、梅雨明け：6月27日頃 (7/19))
- **福岡県内の総降水量は全ての地点で平年を下回った**
(総降水量：523.5～252.5ミリ 平年比：85～41%)

令和7年の警報等の発表状況

- **令和7年梅雨期間の土砂災害警戒情報発表は6月10日のみ**
警報は6月10日：大雨 (土砂、浸水) ・洪水
6月23日：大雨 (浸水)
6月24日：洪水

令和7年8月の大雨の概況 (8月9日～12日)

令和7年8月9日～12日の大雨の概況



アメダス総降水量の分布図(8月9日~12日)

宗像
 (宗像市)
 615.5 ミリ

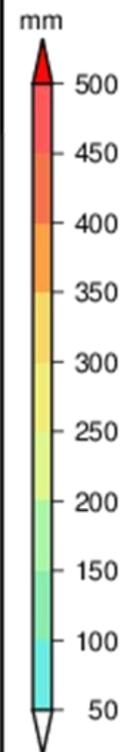
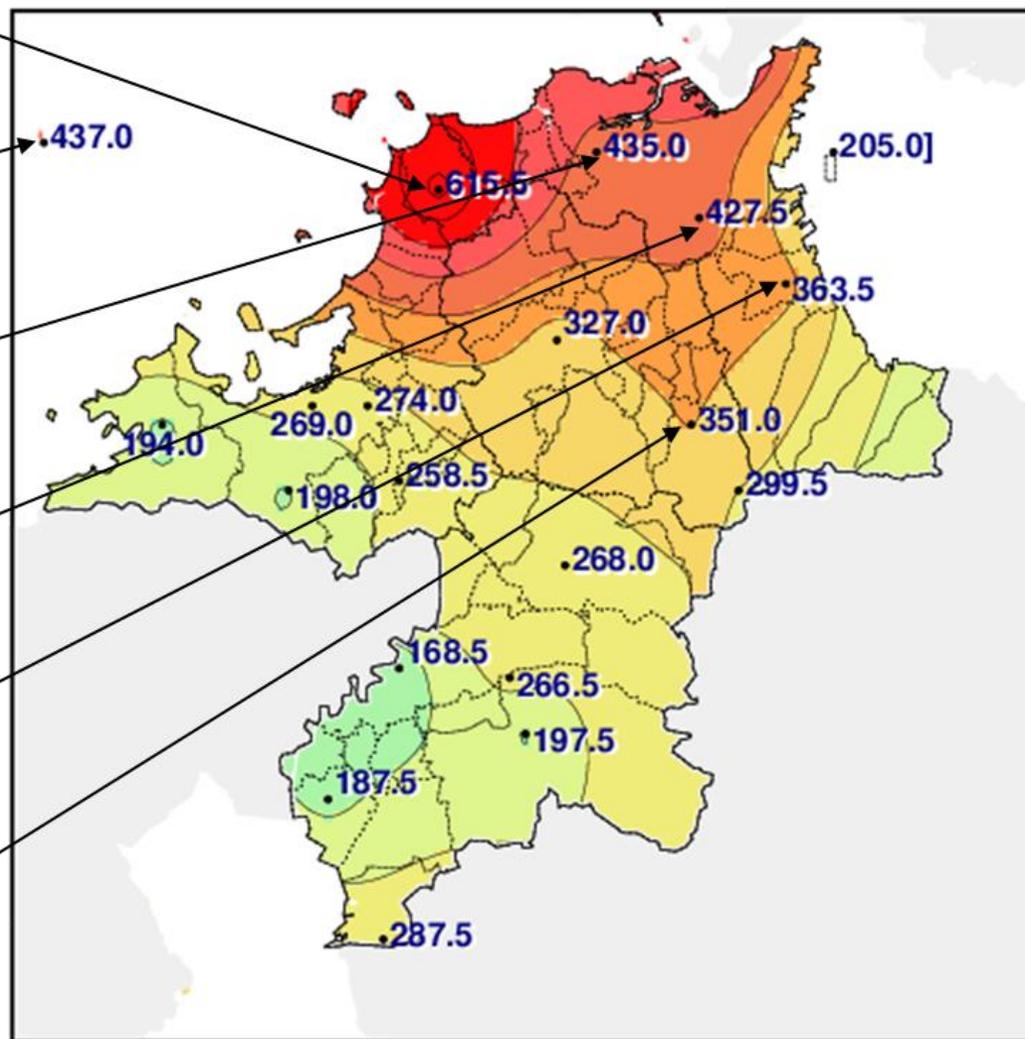
小呂島
 (福岡市西区)
 437.0 ミリ

八幡
 (北九州市八幡西区)
 435.0 ミリ

東谷
 (北九州市小倉南区)
 427.5 ミリ

行橋
 (行橋市)
 363.5 ミリ

添田
 (田川郡添田町)
 351.0 ミリ



地点名	総雨量	平年値 (8月)	平年比
小呂島	437.0	//	//
宗像	615.5	177.1	347.5%
八幡	435.0	198.1	219.6%
空港北町	205.0]	163.1	125.7%
東谷	427.5	218.6	195.6%
行橋	363.5	159.6	227.8%
飯塚	327.0	209.6	156.0%
前原	194.0	211	91.9%
福岡	269.0	210	128.1%
博多	274.0	246.9	111.0%
太宰府	258.5	237	109.1%
添田	351.0	213.8	164.2%
早良脇山	198.0	311.7	63.5%
朝倉	268.0	206.9	129.5%
英彦山	299.5	288.4	103.8%
久留米	168.5	227.7	74.0%
耳納山	266.5	226	117.9%
黒木	197.5	227.1	87.0%
柳川	187.5	198.3	94.6%
大牟田	287.5	212.6	135.2%

特徴

- 低気圧を伴った前線が対馬海峡から九州付近に停滞し、これに中国大陸からと太平洋高気圧周辺からの、多量の暖かく湿った空気が合流して流れ込み、大気の状態が非常に不安定となった。
梅雨末期のような環境が形成された。
- **福岡県（九州各地）では長時間、線状降水帯が観測された。**

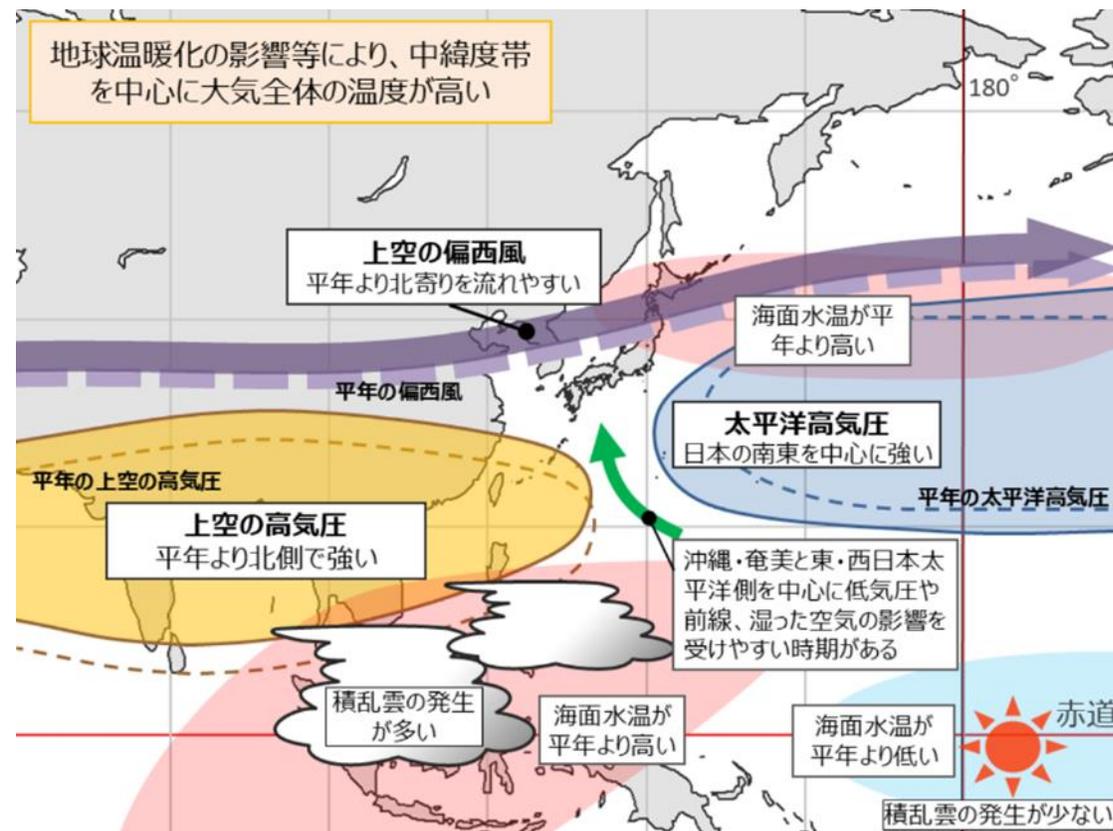
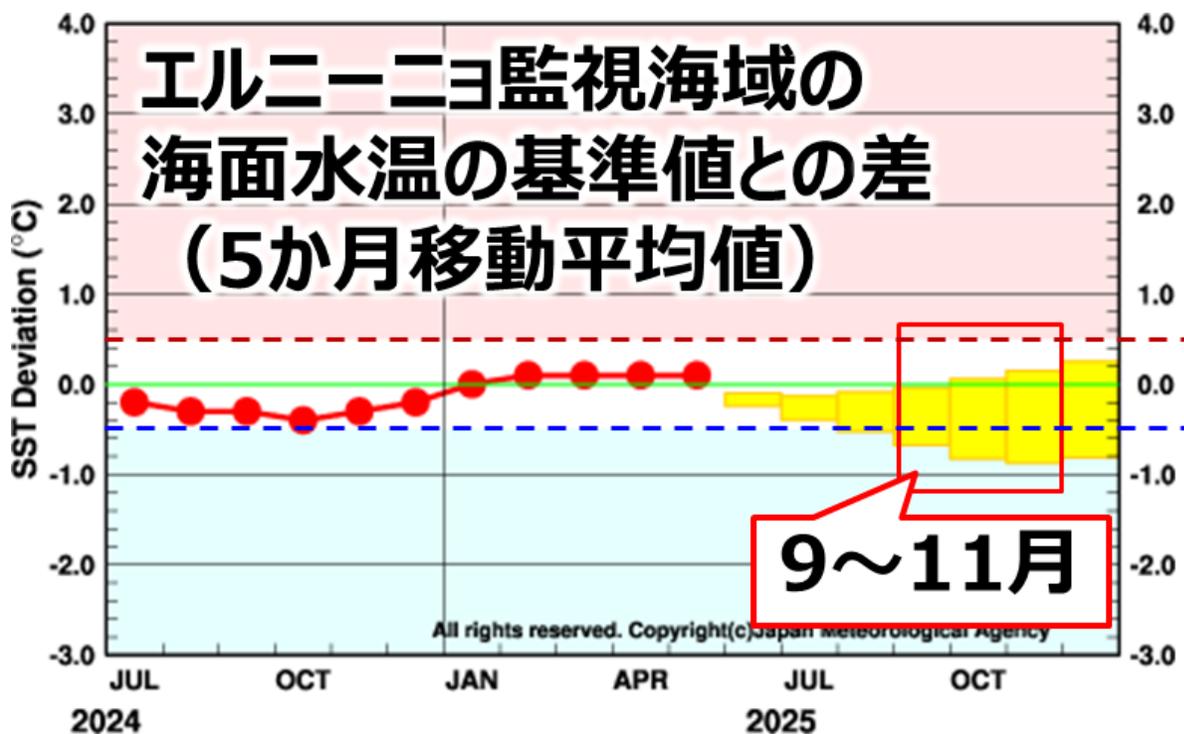
被害の状況

- **人的被害** 福岡県：死者2人、軽傷2人
熊本県：死者4人、重傷2人、軽傷8人 安否不明：1人
鹿児島県：死者1人、軽傷5人

今後の気象の見通し (9月～11月の3か月予報)

3か月（9～11月）の海洋と大気の特徴

季節の進行が遅く、九州北部地方では、**暖かい空気に覆われやすい。**
10月を中心に、**低気圧や前線、湿った空気の影響を受けやすい時期がある。**



- 地球温暖化等の影響により、中緯度帯を中心に**大気全体の温度がかなり高い。**
- 今後、秋にかけて**ラニーニャ現象**に近い状態となる可能性もあるが、その状態は長続きせず、冬にかけて**平常の状態が続く可能性が高い。**

8月19日発表 3か月予報 (9~11月)

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
9~11月	高い 10 : 30 : 60	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	
9月	高い 10 : 20 : 70	ほぼ平年並 40 : 30 : 30	天気は数日の周期で変わる。
10月	高い 10 : 30 : 60	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多い。
11月	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	天気は数日の周期で変わる。

8月28日発表 1か月予報 (8/30~9/29)

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	日照時間 少 並 多 (%)
1か月	高い 10 : 10 : 80	ほぼ平年並 30 : 40 : 30	平年並か多い 20 : 40 : 40

- ・暖かい空気に覆われやすく、向こう1か月の気温は高く、期間の前半はかなり高くなる
- ・太平洋高気圧に覆われやすいため、向こう1か月の日照時間は平年並か多い。

予報のポイント

「秋の深まり」といった季節の進行が遅く、気温は**高い**

留意事項

- **高温**が予測され残暑は厳しい。十分な熱中症対策を。
- 近年は大雨の発生頻度が増加している。台風や秋雨の時期でもあり、最新の気象情報に留意。